

製品安全データシート

整理番号: inouesekkai-1
作成日: 2018年2月19日

1 化学品及び会社情報

化学品の名称	粒状60消石灰
主成分	水酸化カルシウム(固体)
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部門	肥料農薬部
住所	東京都千代田区大手町一丁目1-3-1 JAビル33F
電話番号	03-6271-8285
FAX番号	03-5218-2536
e-mail	ZZ_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡電話番号	03-6271-8286

推奨用途及び使用上の制限 肥料用途

2 危険有害性の要約

物理化学的危険性	
爆発物	分類対象外
可燃性/引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性/酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	区分外
自己反応性物質及び混合物	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	区分外
自己発熱性物質及び混合物	区分外
水反応可燃性物質及び混合物	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類できない
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない
鈍感化爆発物	分類対象外
健康に対する有害性	
急性毒性(経口)	区分5
急性毒性(経皮)	区分5
急性毒性(吸入)	区分4
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外

安全データシート

粒状60消石灰

生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性-短期間(急性)	分類できない
水生環境有害性-長期間(慢性)	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素
絵表示

腐食性

健康有害性



危険

危険

注意喚起語
危険有害性情報

- H315 皮膚刺激
- H318 重篤な眼の損傷
- H332 吸入すると有害
- H370 臓器の障害

注意書き

>>安全対策(予防策)

- P260 粉じん/ミスト/スプレーを吸入しないこと。
- P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護マスクを着用すること。

>>応急措置(対応策)

- P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

P308+P311

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

P301+P330+P331

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P301+P310

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

P304+P340

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P303+P361+P353

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。
皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

P332+P313

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

P305+P351+P338

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P305+P310

眼に入った場合：直ちに医師に連絡すること。

>>保管(貯蔵)

P405 施錠して保管すること。

>>廃棄

P501 内容物/容器を地方自治体の規則に従い廃棄すること。

3 組成及び成分情報

本化学品は単一物である。

物質名	化学式	含有量	CAS No.	化審法	EINECS	TSCA
水酸化カルシウム	Ca(OH) ₂	min. 79.3%	1305-62-0	1-181	215-137-3	○

4 応急措置

必要な応急措置の説明

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。

多量の水と石けんで洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて

容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

直ちに医師に連絡すること。

最も重要な症状と影響

吸入した場合

灼熱感、咳、咽頭痛

皮膚に付着した場合

刺激、発赤、ザラツキ、痛み、皮膚の乾燥、薬傷、水疱

眼に入った場合

発赤、痛み、重度の薬傷

飲み込んだ場合

灼熱感、腹痛、胃痙攣、嘔吐
速やかな治療と特別な治療の指示
データなし

5 火災時の措置

適切な消火剤

噴霧水、泡消火剤(耐アルコール性)、二酸化炭素消火剤、粉末消火剤

不適切な消火剤：特になし

特有の危険性

火災時に有毒なガスが発生するおそれがある。

加熱により容器が爆発するおそれがある。

特別な防護策

適切な防護マスクと防護服を着用すること。

6 漏出時の措置

保護具の着用及び緊急処置

漏出区域を隔離すること。

漏出区域への立入を制限すること。

適切な保護具を着用し(第8節参照)、被ばくを防止すること。

密閉された場所に立入る場合は事前に換気を行うこと。

着火源を除去すること。

環境への配慮

環境への意図しない放出を予期し、排水溝から遠ざけるなど対策を実施すること。

封じ込め及び浄化の方法

漏出源を遮断すること。

築堤して漏出物の拡散を防止すること。

集塵機、吸着材などを用いて漏出物を回収すること。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意

使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

製品を粗末に扱わないこと。衝撃を加えないこと。

粉じん/ミスト/スプレーを吸入しないこと。

「安定性及び反応性」の項を参照すること。

環境への放出を避けること。

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

保管上の注意

直射日光を避け、暗所に保管すること。

湿気を避け、密封して保管すること。

汚染及び破損を防止するため直置厳禁。

混触禁止物質から離して保管すること。

施錠して保管すること。

8 ばく露防止及び保護措置

管理基準

管理濃度 設定なし

ばく露限界値
日本産業衛生学会 設定なし

安全データシート

粒状60消石灰

ACGIH

TLV-TWA 5mg/m³: 2006

生物学的限界値

データなし

工学的管理手法

工程の密閉が不十分な場合、局所排気装置を使用すること。
洗眼器と安全シャワーを設置すること。

個人的保護対策

適切な保護手袋を着用すること。
適切な保護衣を着用すること。
適切な保護眼鏡を着用すること。
適切な保護マスクを着用すること。

9 物理的及び化学的性質

外観(色、状態)	白色粒状
臭い	無臭
pH	データなし
融点	データなし
沸点	データなし
引火点	データなし
燃焼性	不燃性
爆発限界	データなし
蒸気圧	データなし
比重	2.24
溶解度	0.17g/100g (25°C)
分解温度	580°C
粘度	データなし

10 安定性及び反応性

安定性	水酸化カルシウムは空気中の炭酸ガスを吸収し、炭酸カルシウムを生成する。
危険有害反応可能性	加熱すると分解し、酸化カルシウムを生成する。 水の存在下で金属を腐食し、水素を生成する。 酸と反応して発熱する。 強酸化剤と反応する。
避けるべき条件	加熱、空気との接触
混触禁止物質	酸、強酸化剤
有害な分解生成物	酸化カルシウム

11 有害性情報

急性毒性(経口)	ラット LD50: 3129mg/kg (2017)
急性毒性(経皮)	ラット LD50: >2000mg/kg (2017)
急性毒性(吸入)	ラット LC50(4hr): 3.39mg/L (2017)
皮膚腐食性/刺激性	皮膚に対して刺激性 (IUCLID: 2000)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼に対して腐食性 (IUCLID: 2000)
呼吸器感作性	データ不足
皮膚感作性	モルモット (2017)
生殖細胞変異原性	データ不足
発がん性	データ不足
生殖毒性	データ不足

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ヒト (ACGIH: 2001)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データ不足
吸引性呼吸器有害性	データ不足

12 環境影響情報

水生環境有害性-短期間(急性)	データ不足
水生環境有害性-長期間(慢性)	データ不足
オゾン層への有害性	データなし

13 廃棄上の注意

許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託するなど、関連法規を順守し適切に廃棄すること。

14 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	No regulation
UN Number	-
UN Proper Shipping Name	Not applicable
Transport hazard class	-
Packing group	-
Marine Pollutant	-

航空規制情報	No regulation
UN Number	-
UN Proper Shipping Name	Not applicable
Transport hazard class	-
Packing group	-

国内規制(日本)

陸上規制情報	規制なし
海上規制情報	規制なし
国連番号	-
国連出荷品名	該当なし
輸送危険等級	-
容器等級	-
海洋汚染物質	-

航空規制情報	規制なし
国連番号	-
国連出荷品名	Not applicable
輸送危険等級	-
容器等級	-

特別安全対策

輸送に際し、直射日光、凍結及び高湿(水濡れ)を避け、容器の破損や変形がないように十分注意して積載し、荷崩れの防止を確実にすること。

15 適用法令

労働安全衛生法	施行令別表第9(法57の2.1)
消防法	該当なし
船舶安全法	該当なし

航空法	該当なし
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律	該当なし
水質汚濁防止法	該当なし

16 その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS Rev.7): 2017

JIS Z 7253: 2012

職場のあんぜんサイト(厚生労働省)

本SDSは、下記井上石灰工業株式会社の情報を元に作成しました。

該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 井上石灰工業株式会社